

県議選や参院選、必勝誓う

水戸 連合茨城が定期大会

連合茨城の定期大会が30日、水戸市内のホテルで開かれ、内山裕会長ら役員をはじめ、来賓の大井川和彦知事や国民民主党県連の議員らが出席。12月9日投票の統一地方選、参院選に向けて推薦候補予定者の必勝を誓う特別決議を採択し

た。内山会長は「全ての選挙で推薦候補者の全員当選を」と一致結束を呼び掛けた。県議選で、党県連の所属議員らを中心とする政治団体「茨城県民フォーラム」が擁立する候補予定者らが出席し、決意表明。党県連、同フォーラムの長谷川修平

県議選や参院選の必勝を誓った連合茨城の定期大会。水戸市三の丸



代表は「県議選では何としても全員当選し、議席を上積みしたい。統一地方選、参院選でも勝利を目指す」

と述べた。

特別決議では、県議選で推薦候補予定者7人全員の必勝を期して戦い、統一地方選の勝利につなげていくとした。来夏の参院選についても、推薦する同党現職の藤田幸久氏の当選に向け、組合員一人一人が全力を挙げて戦うとした。

参院議員の郡司彰氏は「別の方を利することにならないようまとまろう」と、全ての選挙での団結を呼び掛けた。

大会では活動方針や大会宣言などが承認、採択された。
(朝倉洋)